



# 厚真中央小だより

令和7年11月28日発行

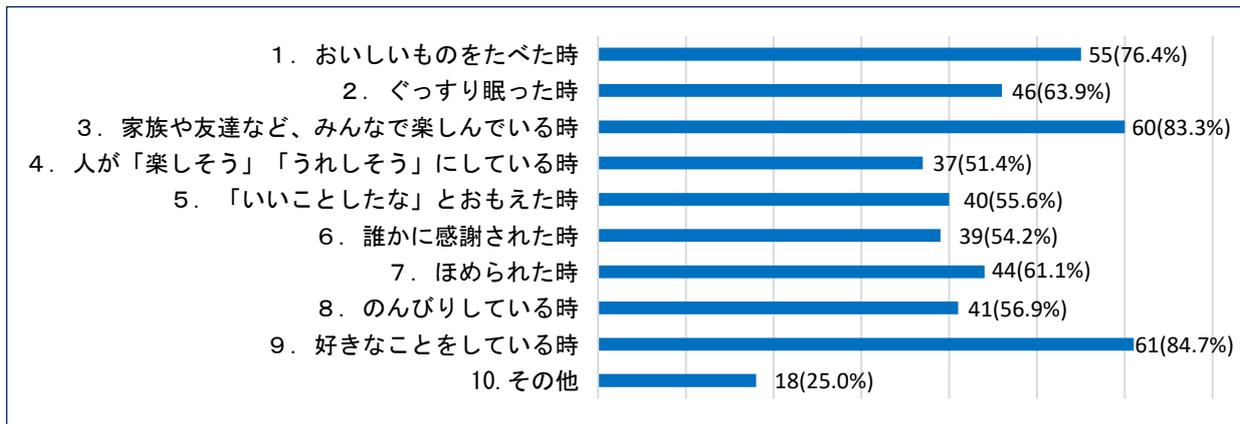
<学校教育目標>強く(強い心を持つ子ども) 正しく(正しい心を持つ子ども) 明るく(明るく優しい心を持つ子ども)

## しあわせ

校長 森 晶子

6年生で実施する「全国学力・学習状況調査」の児童質問紙に、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。」という質問があります。学校では、子供たちが、幸せを感じる時を知るために、4～6年生対象に、「しあわせアンケート」を行いました。その結果、家族や友達とみんなで楽しんでいる時や、好きなことをしている時が80%以上という結果でした。「好きなこと」の具体は、70人中30人が「ゲーム」と回答しています。次が「読書・マンガ」の14人ですから圧倒的でした。

質問 みなさんは、どんな時にしあわせを感じますか。あてはまるものを選んでください。いくつ選んでもよいです(72件の回答)



「幸せ」を調べると、その見解はいろいろですが、具体的な4つを記したものがありました。

「快樂的幸福～短期的な喜びや楽しさをもたらす」

「達成的幸福～目標を達成したりスキルアップしたり

することで得られる幸福」「関係的幸福～良好な

人間関係から得られる幸福」「意味的幸福～人生の

目的や使命を感じることで得られる幸福」・・・アンケート結果と照らし合わせると、小学生の段階では、達成

的幸福・意味的幸福に気付くには、少し早いのかもかもしれません。しかし、これらは学校の学びの中で育てていきたい部分でもあります。大人の声のかけ方で、感じ方が変わることもあるので、子供たちの、幸せに気付くアンテナをどんどん磨いていきたいと思ひます。



